

# 水生植物刈取船保守点検業務委託仕様書

## 1 目的

水生植物刈取船（株式会社テクノアーツ製 WH-1800SB）（以下「刈取船」という。）の運用を円滑に進めるために、運用開始前の点検、中間点検（オイル交換含む。）、刈取船の操作方法及び作業時の留意事項に関する指導等を行うことを目的とする。

本仕様書は、福島県（以下「発注者」という。）が、委託先事業者（以下「受注者」という。）に委託する「水生植物刈取船保守点検業務」を円滑かつ効率的に行うために必要な事項を記載したものであり、受注者は本仕様書に従い業務を遂行するものとする。

## 2 業務内容

受託者は、以下の業務を発注者又は発注者の指定する者に対して実施する。なお、実施時期については、発注者と協議の上、決定する。

### (1) 保守点検に係る計画の策定について

刈取船保守点検に当たり、実施計画を策定し、発注者に提案する。発注者の了解を得た後、業務を進める。

### (2) 運用開始前点検について

刈取船は、現在、翁島港マリーナ（耶麻郡猪苗代町翁沢上前田4）に陸揚げし保管している。刈取船に対して、正常に稼働し刈取りできるよう点検を実施する。なお、点検の結果、刈取船の運用に支障をきたすような不具合が確認された場合は、直ちに発注者に連絡し、適切な対応を行う。

### (3) 刈取船の操船指導等について

刈取船の概要や操作方法や注意事項、点検方法等の説明を行う。

具体的には、陸上から猪苗代湖への刈取船の移動方法、湖上における刈取場所への移動方法、水生植物の刈取方法、刈り取った水生植物の積み替え方法など、実際に刈取船等を稼働させるに当たり、必要な事項について、実演を交えながら、指導を行う。

### (4) 中間点検について

刈取船の中間点検を行うとともに、点検や操作等の留意事項について、実技を行いながら説明する。

### (5) 故障発生時の対応について

刈取船が故障した場合、処置を行い、発注者と協議の上、修理等を行う。なお、処置に伴う費用は当初は3回分を計上することとし、処置実施の状況により、増減させることがある。その際は別途、発注者と協議を行う。

## 3 成果品

受注者は業務期間終了時まで2に規定する業務の実績を報告書としてとりまとめ、電子媒体及び紙媒体で提出する。

(1) 電子媒体 (CD-R 等) 提出部数 1 部

- ・ ファイル形式

ワードプロセッサは Microsoft 社製 word 形式 (Word2003 以上で読めること。)

表計算ソフトは Microsoft 社製 Excel 形式 (Excel2003 以上で読めること。)

(2) 紙媒体 提出部数 2 部

- ・ 形式 A 4 判 (製本) であること。

#### 4 著作権等の扱い

- (1) 成果物に関する著作権、著作隣接権、商標権、商品化権、意匠権、所有権及び二次的著作物の利用に関する原作者の権利 (以下「著作権等」という。) は、発注者が保有するものとする。
- (2) 成果物に含まれる受注者又は第三者が権利を有する著作物等 (以下「既存著作物」という。) の著作権等は、個々の作者等に帰属するものとする。
- (3) 納入される成果物に既存著作物が含まれる場合は、受注者が当該既存著作物の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続きを行うものとする。

#### 5 提出書類

乙は次の各号における書類を遅滞なく、甲に提出しなければならない。

- ア 委託業務着手届 (第 1 号様式) (契約締結後速やかに)
- イ 主任技術者通知書 (第 2 号様式) (契約締結後速やかに)
- ウ 実施計画表 (任意様式) (契約締結後速やかに)
- エ 委託業務完了届 (第 3 号様式) (業務完了後、遅滞なく)
- オ 報告書 (任意様式) (業務完了後、遅滞なく)
- カ その他、発注者が業務に必要と認める書類

#### 6 その他

- (1) 本業務の遂行に必要なとなる経費 (消耗品、旅費、資料作成費、郵送費、印刷費等) は契約金額に含まれるものとし、発注者は契約金額以外の費用を負担しない。なお、2 (6) の故障等の処置に伴う費用が、当初の計上費用を超える場合は、別途、発注者と協議を行うものとする。
- (2) 業務に係る記録については、ホームページ等で外部に公表する可能性があるため、関係者から事前に了承を得ておくこと。
- (3) 業務の実施に当たり知り得た内容を第三者に漏らしてはならない。
- (4) 本仕様書に記載されていない事項であっても、業務遂行に当たり必要な事項については、受注者の責任の下で充足すること。
- (5) その他、本仕様書に定めのない事項については、必要の都度、水・大気環境課と協議して定める。

## 第 1 号様式

令和 年 月 日

福島県知事 様

受注者	住 所
	名 称
	代表者

印

委託業務着手届

令和 年 月 日付けで契約を締結した下記委託業務について着手したので、  
届け出ます。

## 記

- 1 委託業務の名称  
水生植物刈取船保守点検業務

- ## 2 契約金額

月

(うち、取引にかかる消費税及び地方消費税額 円)

- ### 3 委託の期間

着手 令和 年 月 日  
履行期限 令和 年 月 日

- 4 着手年月日

令和 年 月 日

第 2 号様式

令和      年      月      日

福島県知事    様

受注者    住    所  
          名    称  
          代表者

印

主任技術者通知書

令和    年    月    日付けで契約を締結した下記委託業務について、委託契約書  
第 4 条に基づき主任技術者を下記のとおり定めましたので、通知します。

記

- 1    委託業務の名称  
      水生植物刈取船保守点検業務
- 2    氏      名
- 3    生年月日
- 4    住      所
- 5    主任技術者が常駐する場所
- 6    地位・職名等

第 3 号様式

年 月 日

福島県知事 様

受注者 住 所  
名 称  
代表者

印

委託業務完了届

令和 年 月 日付けで委託契約を締結した業務について、下記のとおり完了したので、成果品を添えて報告します。

記

1 委託業務の名称  
水生植物刈取船保守点検業務

2 契約金額

円

(うち、取引にかかる消費税及び地方消費税額 円)

3 委託業務の着手及び完了年月日

着 手 令和 年 月 日  
完 了 令和 年 月 日

4 成果品等

第 4 号様式

年 月 日

福島県知事 様

受注者 住 所  
名 称  
代表者 印

業務委託料請求書

令和 年 月 日付けで契約を締結した上記委託業務について、委託  
契約書第 9 条第 1 項の規定により、下記のとおり請求します。

記

1	請求金額	金	円
	業務委託料の額		円
	既受領額		円
	今回請求額		円
	未請求額		円

第 5 号様式

年 月 日

福島県知事 様

受注者 住 所  
名 称  
代表者

印

業務委託料概算払請求書

令和 年 月 日付けで契約を締結した上記委託業務について、委託契約書第 9 条第 4 項の規定により、下記のとおり請求します。

記

1 請求金額 金 円

内訳

契約金額	受領済額	今回請求額	残額	備考

第 6 号様式

年 月 日

福島県知事 様

受注者 住 所  
名 称  
代表者

印

業務委託料概算払精算書

令和 年 月 日付けで契約を締結した上記委託業務について、委託契約書第 9 条第 6 項の規定により、下記のとおり精算します。

記

1 精算金額 金 円

概算払交付金額	実績額	過不足額	備考

＊過不足額欄は、概算払交付金額から、契約金額又は実績額のいずれか低い額を差し引いた額を記載すること。

(添付書類)

- ・実績額の内訳が確認できる書類（委託業務に係る収支決算書等）